

この度はユニフレーム製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

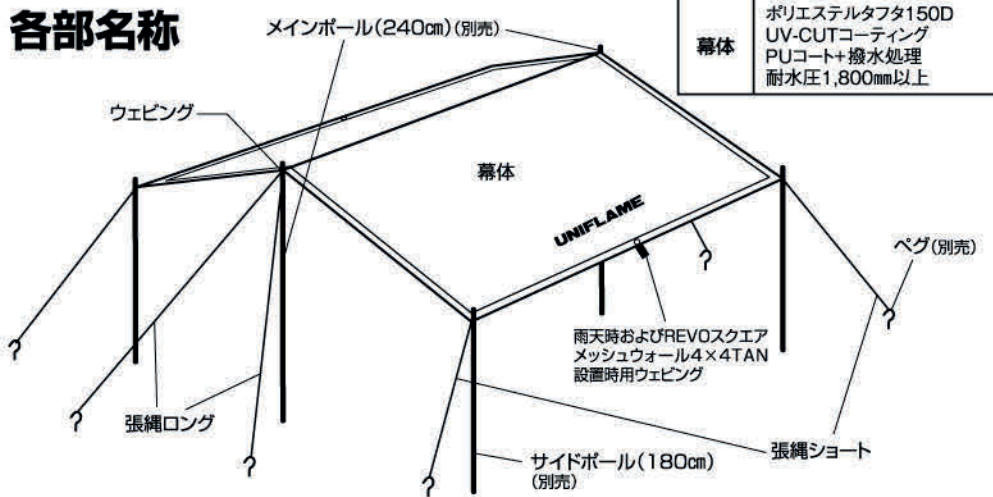
REVOスクエアタープ 4×4 TAN 取扱説明書

取扱説明書はお読み頂いた後も大切に保管してください。

お出かけになる前に

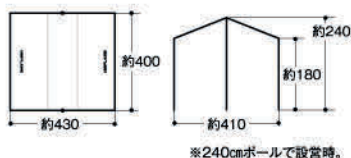
ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みになり部品の不具合がないか確認し試し張りをしてください。
本製品を設営するには別売のメインポール×2本、ペグ×10本、ハンマーが必要です。(下記「推奨別売品」をご覧ください。)
サイドポールについては必要に応じてご用意ください。

各部名称

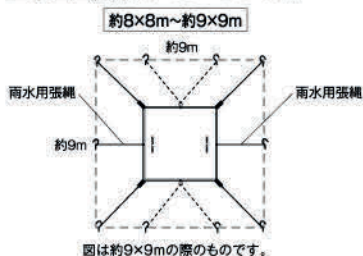


平面図

■寸法図(単位: cm)



■設営面積(設営に必要な地面の面積)



セット内容

- ・幕体×1
 - ・張縄ロング10m×2 (自在2ヶ付)
 - ・張縄ショート4m×6 (自在1ヶ付) ※雨水用張縄兼用
 - ・収納ケース×1
 - ・ポールケース×1
 - ・ペグケース×1
- ※ペグケース、ポールケースには当社推奨別売品のポール、ペグを収納し、本体収納ケースにまとめてしまうことができます。
- ※ポール、ハンマー、ペグは付属しておりません。

推奨 別売品

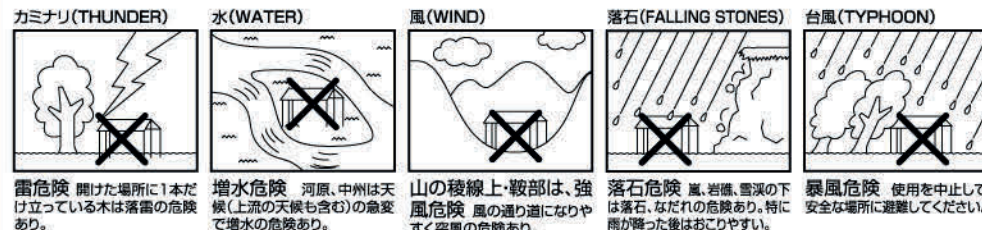
- ・メインポール: No.682005 REVOポール240(2本組)×1組
(接地側×1) (中間×2) (張縄側×1)
- ・サイドポール: No.682012 REVOポール180(2本組)×2組
(接地側×1) (中間×1) (張縄側×1)
- ・ペグ×10本
No.681756 パワーベグSUS 300 または No.682326 ジュラパワーベグ 250



- ①REVOスクエアタープのそばでは焚き火や花火は避けてください。また本製品を取付したポールにランタンを内側に吊るさないでください。可燃性繊維のため、生地への損傷や火災の危険があります。
- ②気象条件の悪化が予想される場合は使用を中止して安全な場所に避難してください。

⚠設営場所の注意

下記の場所では設営しないでください。



⚠設営時の注意

- ①風が弱く、ペグが確実に固定できる場所を選んで設営してください。
- ②常設用としては使用しないでください。紫外線により生地の劣化が早まります。

メンテナンス

- ①幕体の撥水性が落ちたとき
長時間の使用で水をはじかなくなったら、汚れを落とし市販の防水スプレーを塗布してください。
- ②シームテープが浮いてきたとき
縫製部のシームテープが浮いてきたときは、アイロンを低温で当てれば再び接着します。完全に劣化した場合は市販のシームテープやシームシーラ(目止め液)をご利用ください。
- ③生地の引き裂きキズや穴があいたとき
市販のリペアシートを使用して補修できます。応急時はガムテープ等で補修しておけば広がりを抑えることができます。

⚠撤収後の注意

- ①ご使用後の幕体や付属品は、汚れを落とし、よく乾かしてから保管収納してください。
濡れたまま放置するとカビや生地の色移り、劣化の原因となります。
- ②海辺でご使用になったときは、水洗いをして塩分を落としてください。塩分が残ったまま放置すると生地部、ポールの劣化が早まります。
- ③ポールの接続部の砂や土はよく落としてください。接続部にキズがつき、ポールが抜けなくなる場合があります。

アフターサービス

- ①万一、不良品等が生じた場合は嶺新越ワークスユニフレーム事業部までお問い合わせください。無償修理、又は交換させていただきます。
- ②誤ったご使用による故障等に関しては一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ③大きな破損が生じた場合や部品の交換、紛失などは嶺新越ワークスユニフレーム事業部までお問い合わせください。

株式会社 新越ワークス
UNIFLAME 事業部

本社: 〒959-0223 新潟県燕市田中新1011
TEL(0256)63-9851 FAX(0256)63-6553

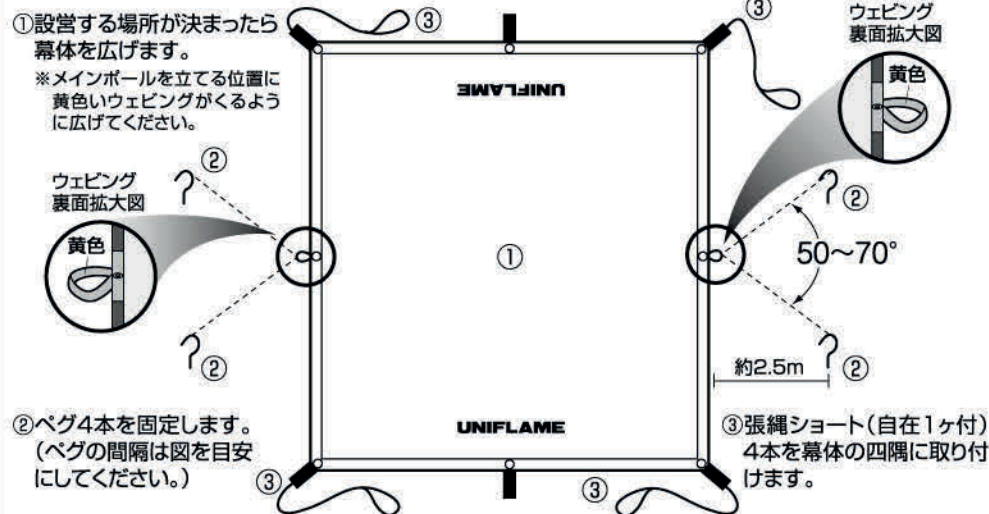
★商品についてのお問い合わせは
東京営業所: 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-3-13
TEL(03)3264-8311 FAX(03)3264-8310

ユニフレーム 検索

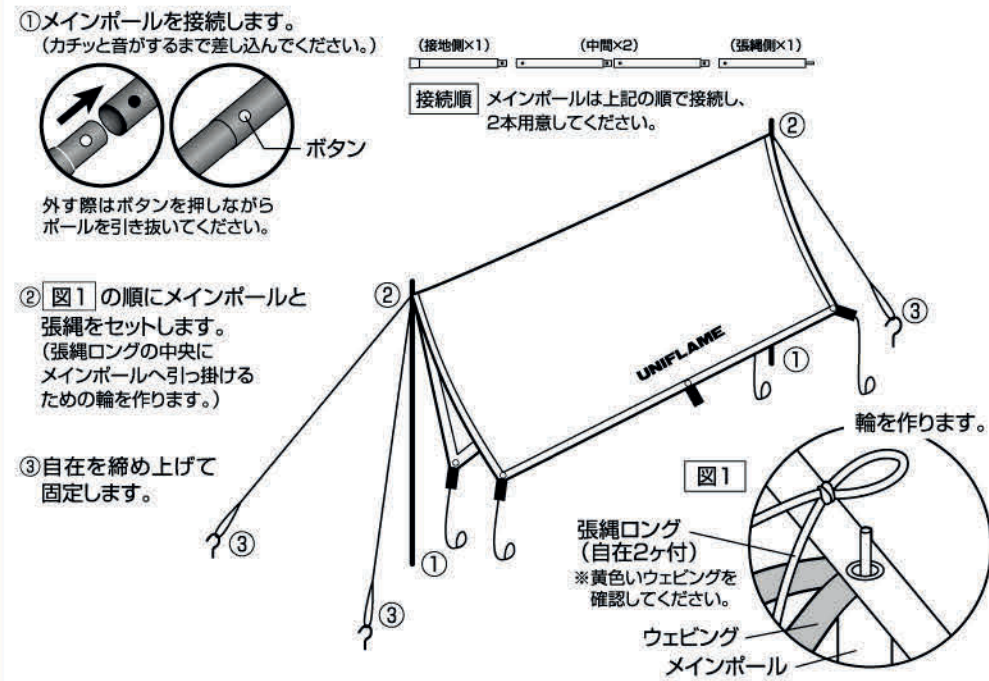
www.uniflame.co.jp

設営方法

1 幕体を地面に広げ、ペグ(別売)を固定します。



2 立ち上げます。(メインポールに別売の「REVOポール240(2本組)」、サイドポールに別売の「REVOポール180(2本組)」を使用した場合)

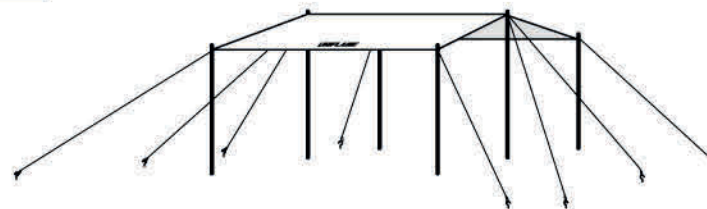


3 ペグを打って完成です。

幕体の四隅をペグで固定し、ロープの自在を調整して完成です。
※シワになると雨水がたまりますのでご注意ください。

天候・状況に
合わせた
バリエーションが
可能

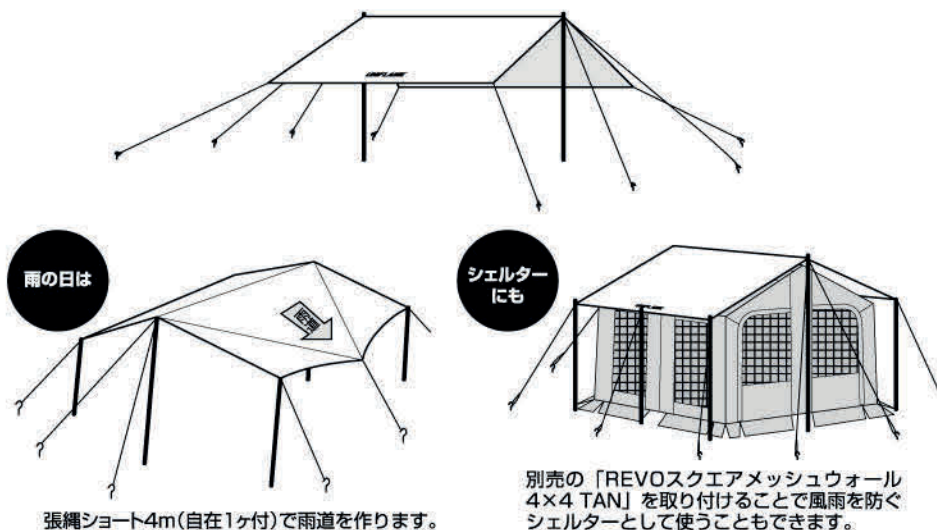
設営A サイドポールを使用し広く使えます。



設営B 片側のみにサイドポールを使用することもできます。



設営C サイドポールを使用せず遮蔽性を高めます。



撤収は逆の手順で行ってください。